

公益財団法人中董奨学会 指定校奨学生募集要項

1. 応募資格

- ① 応募年度4月1日現在 年齢が30歳未満の方
- ② 応募年度4月1日現在 大学学部3年生、大学院1年生(修士、博士課程問いません)
- ③ 日本国籍を有し、日本の大学に在学中の方
- ④ 学業優秀、品行方正、心身ともに健康で、経済的な理由により学資の支弁に困難している方
- ⑤ 就学及び生活状況を当会 SNS で毎月報告、年度末に当会指定の書類提出ができること
- ⑥ 他機関の奨学金受給中、または申請予定でも応募できますが、併用不可の奨学金を受給中または申請予定の方は、当会に応募できません
- ⑦ 留学予定の方は応募不可(海外留学を目的とした奨学金ではない為)
- ⑧ 奨学金は最長2年間支給、お一人1回限り、学部→大学院、修士→博士の進学は対象外となります

2. 募集期間

3月上旬 ～ 指定校学内締切日

3. 給付奨学金

月額：50,000円 最長2年間 (返済の義務はありません)

4. 応募書類 (中董奨学会ホームページ参照 <https://www.nakashima-foundation.org/scholarship>)

- ① 中董奨学会願書(指定校学生課よりお受け取りください)
- ② 小論文・ご自身について(HP「応募方法」の頁よりダウンロード → word入力・印刷)
- ③ 指導教官推薦書
(HP「応募方法」の頁よりダウンロード → 本文 word入力・印刷、指導教官の署名押印が必要)
- ④ 在学証明書(学校書式・原本)※
- ⑤ 学業成績証明書(学校書式・原本)※

※4月より編入学の方は、編入する大学の在学証明書と前校の成績証明書を提出

5. 奨学生の義務

中董奨学会SNSにて毎月 生活・就学の報告等メッセージ交換、年度末書類提出(期日あり)、住所・メールアドレス・電話番号・奨学金振込口座の変更や休学・留学・転学・退学の場合 届出提出

6. 奨学生の資格喪失等注意事項

当会が適当でないと感じた場合は、奨学金支給停止、状況によっては返還を求められることがあります

- ① 提出書類に虚偽があった場合
- ② 休学・転学・留学・留年・退学・停学処分等 学籍の異動
- ③ 学業成績または操行不良となったとき
- ④ 奨学生の義務である毎月の報告や書類提出の遅延、または報告・提出を行わないとき

7. 応募・結果通知

- * 応募書類は指定校学生課に提出して下さい
- * 採否等は6月中旬、当会より指定校学生課にご連絡いたします

----- 指定校(指定学部)一覧 -----

北海道大学(農学部)、東北大学(農学部)、山形大学(農学部)、茨城大学(農学部)、筑波大学(生命環境学群)、宇都宮大学(農学部)、千葉大学(園芸学部)、東京農工大学(農学部)、東京農業大学(農学部)、東京海洋大学、明治大学(農学部)、日本大学(生物資源科学部)、新潟大学(農学部)、信州大学(繊維学部)、岐阜大学(応用生物科学部)、静岡大学(農学部)、名古屋大学(農学部)、三重大学(生物資源学部)、神戸大学(農学部)、鳥取大学(農学部)、広島大学(生物生産学部)、水産大学校、山口大学(農学部)、香川大学(農学部)、高知大学(農林海洋科学部)、九州大学(農学部)、長崎大学(水産学部)、宮崎大学(農学部)、鹿児島大学(水産学部)

※大学院は(指定学部)に準ずる

8. 個人情報の取扱いについて

ご送付いただいた願書・応募書類等の個人情報は、奨学生採用時の資料、奨学金給付およびそれに関する業務の目的以外では使用いたしません

ご記入いただいた個人情報に関するお問い合わせは中董奨学会事務局までお願いいたします

9. 応募書類等記入の注意事項

----- 願書記入の注意事項 -----

- ・願書は全項目記入(必須)
- ・「他の奨学金」「1カ月平均の収支」の項目以外は、募集年度4月1日時点での情報を記入
- ・「他の奨学金」について、本年3月現在で受給中のもの・申請予定のものをモレなく記入する欄が足りない場合は受給中のものを優先して記入し、記入しきれなかったものはメモで添付する
- ・「家族全員(本人除く)」について、
親は実家住まいで申請者本人が大学の寮に入居や一人暮らしの場合は「別居」
親が単身赴任の場合は「職業・勤務先名称の後に(単身赴任)」と記入し「別居」
親の職業、勤務先、年収は前年(1~12月)実績を記入する(年収=税込収入)
1人2種類以上(給与収入、事業収入等)の収入がある場合は「職業・勤務先」に内容を、前年収入年額欄には 合計金額(税込)を記入する
兄弟姉妹が独立し別居の場合は、前年収入年額欄には「別生計」と記入する
- ・「1カ月平均の収支(前年実績)」について、実家から通学の方は支出欄の住居費・水道光熱費・食費は0円と記入する。もし申請者本人のアルバイト収入や奨学金から一部を拠出している場合は、該当する箇所に記入する
同様に申請者本人のアルバイト収入で通学交通費・年間授業料・その他の全部または一部を賄っている場合は、該当箇所に記入する
支出欄の「年間授業料の補てん・学用品」には 「(前年年間授業料-前年授業料免除額)÷12」+「1カ月あたりの学用品」の金額を入力、前年度に入学金支出があった場合は授業料に加算する
- ・「前年年間授業料」には、大学で定められている授業料(免除を受けている場合は免除適用前の授業料)を記入する

----- ご自身について・指導教官推薦書の注意事項 -----

- ・当会 HP「応募方法」より、小論文「ご自身について」をダウンロード、テーマごとに word 入力・A4印刷する
同様に「指導教官推薦書」は指導教官が word 入力・A4印刷する(※指導教官の署名押印が必要)
- ※4月から編入学される方の指導教官・・・3月まで在籍の前校で、応募者ご自身をよく知る指導教官に作成をお願いしてください。

本資料1頁記載 4. 応募書類の ①~⑤ を全てそろえ、指定校締切日までに学生課に提出してください